

翻訳業界のリーディングカンパニーが業界基準を築く

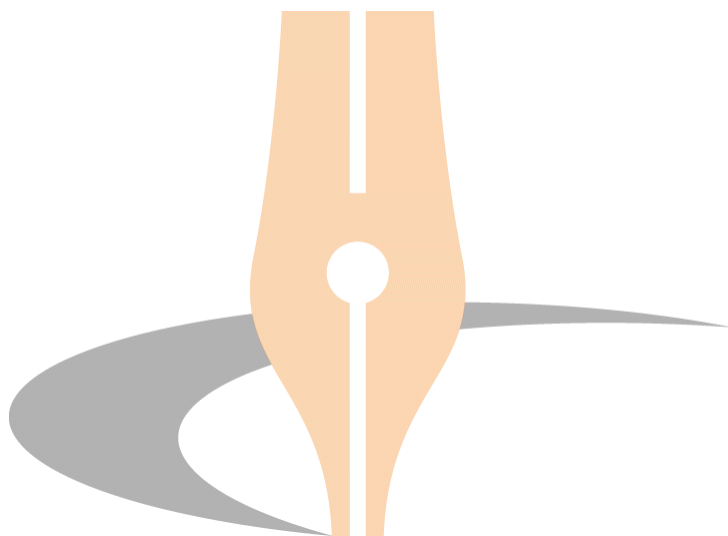
# 株式会社 翻訳センター 平成20年3月期中間決算説明会

<http://www.honyakuctr.com>

平成19年11月16日

大証ヘラクレス:2483

# I . 平成19年9月中間期実績



1. 概 要
2. 売上高・受注動向
3. 言語別売上高
4. 登録翻訳者動向
5. 損益計算書
6. 貸借対照表

# 1. 概要

単位: 百万円、%、円

	H18/9	H19/9	増 減	伸率	期初予想
売上高	1,913	2,049	135	7.1	2,150
営業利益	149	141	△8	△5.4	130
経常利益	135	144	8	6.5	130
当期純利益	73	62	△11	△15.2	50
一株当たり 中間純利益	5,792	4,817	—	—	—

※本文中の百万円未満は、全て切り捨てて表示しております。

※US1ドル=120円50銭で換算しております。

- 自動車関連の大型案件が一巡するも、コストコントロールにより予想を上回る利益確保
- 米国子会社への先行投資負担により営業減益

## 2. 分野別動向

### ① 売上高

単位: 百万円、%

	H18/9		H19/9			
		構成比		増減	伸率	構成比
特許	711	37.2	749	38	5.3	36.6
医薬	524	27.4	609	85	16.1	29.7
工業	441	23.1	442	1	0.2	21.6
金融	195	10.2	210	16	7.9	10.3
その他	41	2.1	38	△3	△7.3	1.8
合計	1,913	100.0	2,049	136	7.1	100.0

### ② 受注件数

単位: 件、%

	H18/9		H19/9			
		構成比		増減	伸率	構成比
特許	5,318	33.2	5,554	236	4.4	31.4
医薬	5,264	32.8	6,011	747	14.2	33.9
工業	3,660	22.8	4,188	528	14.4	23.6
金融	1,787	11.1	1,922	135	7.6	10.9
その他	17	0.1	39	22	129.4	0.2
合計	16,046	100.0	17,714	1,668	10.4	100.0

### 3. 言語別売上高(単体ベース)

単位:百万円、%

	H18/9		H19/9		
		構成比		伸率	構成比
英語	1,606	86.7	1,656	3.1	84.8
アジア系言語*1	71	3.9	91	27.0	4.7
ヨーロッパ系言語*2	68	3.7	85	24.0	4.4
その他	106	5.7	117	10.4	6.1
合計	1,852	100.0	1,953	5.4	100.0

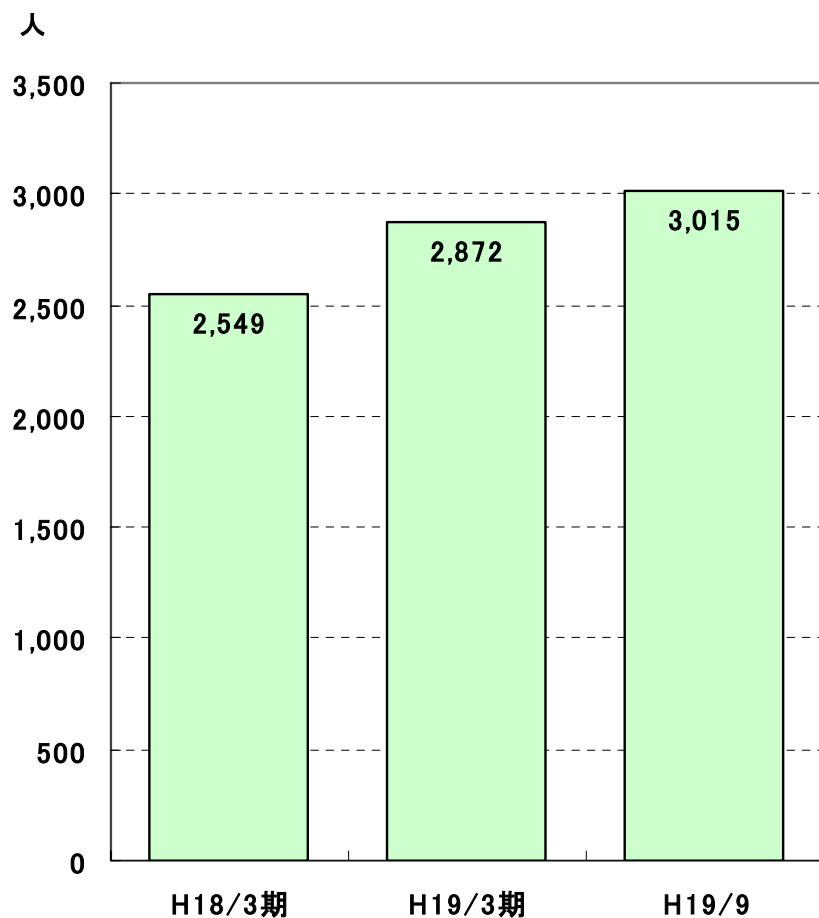
\*1 中国語・韓国語・タイ語・ベトナム語・ヒンディー語・インドネシア語など

\*2 ドイツ語・フランス語・スペイン語・イタリア語・ロシア語・ポルトガル語・オランダ語・  
 北欧語・東欧語など

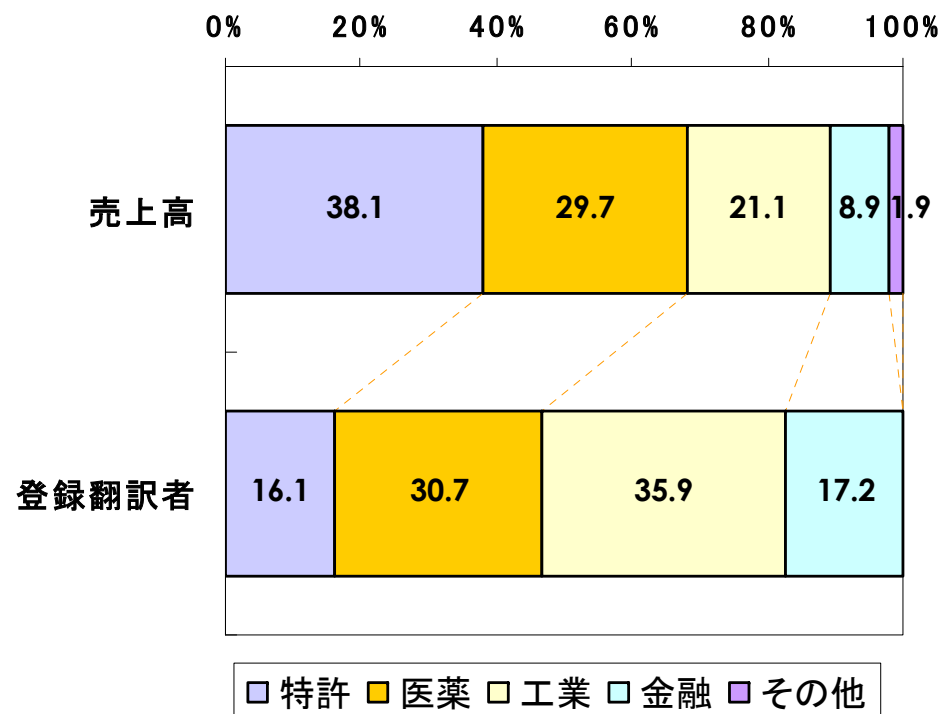
- 英語以外の多言語で25.5%の伸び
- アジア系言語では中国語、ヨーロッパ系言語ではドイツ語が牽引
- BRICs分類で21%増、VISTA分類で85%増

## 4. 登録翻訳者動向

登録翻訳者数の推移



分野別登録翻訳者割合



## 5. 損益計算書

単位：百万円、%

	H18/9	構成比	H19/9	増減	伸率	構成比
売上高	1,913	100.0	2,049	135	7.1	100.0
売上原価	1,006	52.6	1,068	61	6.1	52.1
売上総利益	907	47.4	981	74	8.1	47.9
販売費及び一般管理費	757	39.6	839	82	10.8	41.0
営業利益	149	7.8	141	△8	△5.5	6.9
営業外収益	0	0.0	3	2	390.5	0.2
営業外費用	15	0.8	0	△14	△94	0.1
経常利益	135	7.0	144	8	6.5	7.0
特別損益	0	0.0	0	0	0	0.0
税引前当期純利益	135	7.0	143	8	6.5	7.0
当期純利益	73	3.8	62	△11	△15.0	3.0

## 6. 貸借対照表・キャッシュフロー計算書

単位：百万円

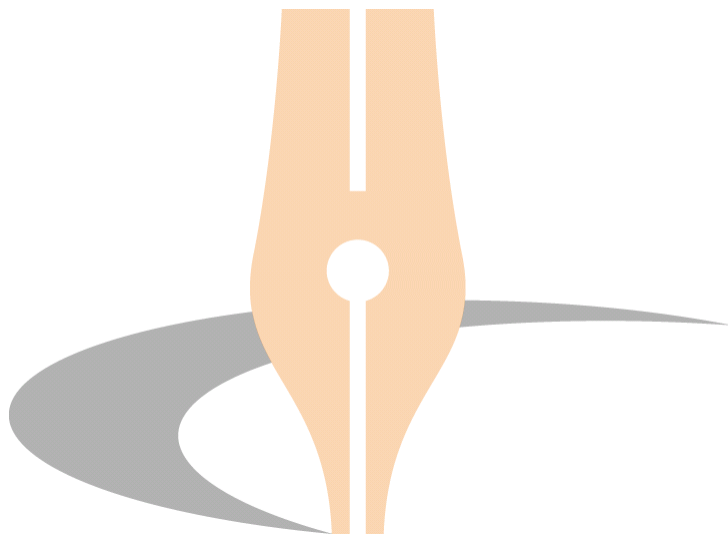
単位：百万円

	H19/3	H19/9	増減
(資産の部)			
流動資産	1,820	1,757	△63
固定資産	286	296	10
<b>資産合計</b>	<b>2,107</b>	<b>2,054</b>	<b>△53</b>
(負債の部)			
流動負債	685	579	△106
固定負債	117	119	2
<b>負債合計</b>	<b>803</b>	<b>699</b>	<b>△104</b>
(純資産の部)			
I. 株主資本	1,304	1,352	48
II. 評価・換算差額等	0	1	1
<b>純資産合計</b>	<b>1,303</b>	<b>1,354</b>	<b>51</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>2,107</b>	<b>2,054</b>	<b>△53</b>

	H18/9	H19/9	増減
税金等調整前 中間純利益	135	143	8
営業活動による キャッシュフロー合計	80	△1	△82
投資活動による キャッシュフロー合計	△12	△27	△15
財務活動による キャッシュフロー合計	347	△16	△363
現金及び現金同等物 の増加額	415	△43	△459
現金及び現金同等物 の期末残高	924	968	44



## Ⅱ. 平成20年3月期見通し



1. 概 要
2. 分野別売上高(予想)
3. 損益計算書(予想)

# 1. 概要

単位: 百万円、%、円

	H19/3期	H20/3期 (予)	増 減	伸 率
売上高	4,006	4,600	594	14.8
営業利益	400	400	0	△0.1
経常利益	389	400	11	2.7
当期純利益	210	200	△10	△5.0
一株当たり当期純利益	16,510	15,564		
一株当たり配当金	3,000	3,000		

※本文中の百万円未満は、全て切り捨てて表示しております。

※US1ドル=118円で換算しております。

※H19/3期配当の内訳: 普通配当2,000円、上場記念配当1,000円

- 受注件数の伸びから売上高は2桁増を予想、利益を確保すべくコストコントロールを強化
- 米国子会社の本格稼働による先行投資負担から経常微増益を見込む

## 2. 分野別売上高(予想)

単位: 百万円、%

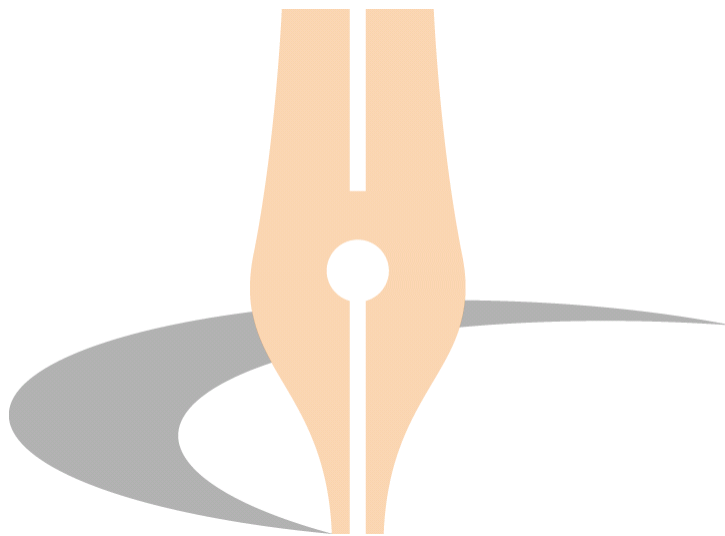
	H19/3期		H20/3期			
		構成比	(予)	増減	伸率	構成比
特許	1,475	36.8	1,670	195	13.2	36.3
医薬	1,127	28.2	1,350	223	19.8	29.3
工業	934	23.3	1,020	86	9.2	22.2
金融	392	9.8	470	78	19.9	10.2
その他	76	1.9	90	14	18.4	2.0
合計	4,006	100.0	4,600	594	14.8	100.0

### 3. 損益計算書(予想)

単位:百万円、%

	H19/3期		H20/3期(予)			
		構成比	増減	伸率	構成比	
売上高	4,006	100.0	4,600	594	14.8	100.0
売上原価	2,087	52.1	2,410	323	15.4	52.4
売上総利益	1,919	47.9	2,190	271	14.1	47.6
販売費及び一般管理費	1,518	37.9	1,790	272	17.9	38.9
営業利益	400	10.0	400	0	△0.1	8.7
営業外収益	4	0.1	—	△4	—	—
営業外費用	15	0.4	—	△15	—	—
経常利益	389	9.7	400	11	2.7	8.7
特別損益	0	0.0	—	—	—	—
税引前当期純利益	389	9.7	400	11	2.7	8.7
当期純利益	210	5.3	200	△10	△5.0	4.3

## Ⅲ. 今後の経営戦略と重点課題



1. 当中間期のトピックス
2. 今後の経営戦略
3. 業績拡大の方向性
4. まとめ

## 1. 当中間期のトピックス

1. 米国子会社HC Language Solutions, Inc.が稼動本格化

2. (株)国際事務センター(子会社)が黒字化

3. (株)ウィザスとの業務・資本提携

## 2. 今後の経営戦略(1)

世界の産業翻訳市場における  
さらなる存在感を増すために

既存4分野の強化・拡充

+

新規事業領域での拡大

## 2. 今後の経営戦略(2)

### 既存4分野の強化・拡充

- ・高付加価値化サービス
- ・組織力を活用
  - ①集中購買化提案
  - ②大型案件の短納期対応
- ・自動車分野の強化拡大

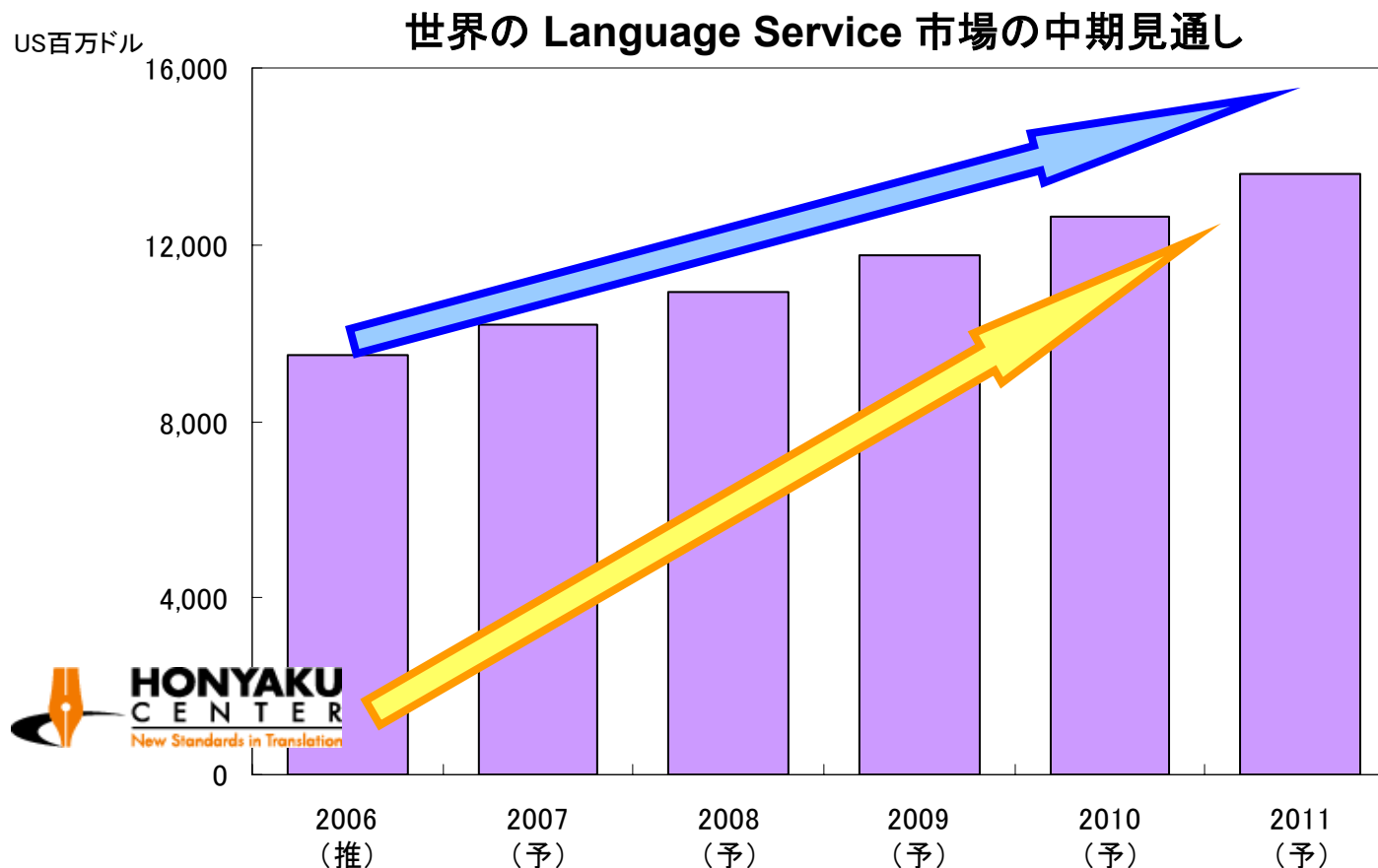
### 新規事業領域での拡大

- ・米国子会社
- ・翻訳対象分野の拡大
- ・国内外を含めた  
営業地域の拡大
- ・M&Aの促進



### 3. 業績拡大の方向性

拡大する世界市場(年率7.5%)を上回る持続的な成長を目指す



Donald A. DePalma and Renato Beninatto, "Ranking of Top 20 Translation Companies for 2007", Common Sense Advisoryを基に当社作成

## 4. まとめ

■ H20/3期は将来的な飛躍に向けた先行投資の時期

■ 成長に応じた着実な株主還元

## 問い合わせ先

**担当:**

**経営企画室 敦巻(つるまき)**

**TEL:03-6403-9965**